



編集後記

簡単に作れるスノードーム作りと、モルック体験をしました。

令和5年度の第9回目の活動は、子ども18名、大人5名の合計23名が参加してくれました。今月の講座は、スノードーム作りを行い、新年始めの活動は創作活動からスタートしました。参加したみなさんには、まず冬休み期間の思い出の振り返りを行ってもらいました。旅行や祖父母の家に行ったり、勉強やスポーツに打ち込んだりと各々が充実した休みを過ごしているように感じました。

スノードーム作りでは、ビーズ、ビー玉やカラーパール等を小瓶に入れて、洗濯のりと水の中で混ぜ合わせました。そして、小瓶の蓋に、2色のマスキングテープから好きな方を選んで巻き付け、スノードームが完成しました。

同じ色で統一感を持たせたり、大きさの違う材料を入れて、浮き沈みにちょっとした変化を付けたりと、遊び心を忘れさせずに一人ひとりがテーマを持って創作作りに打ち込むことが出来ました。また、活動時には、学校間を超えて、相談や雑談を交えながら友達の輪や交流を広げている様子も常時見られました。活動の最後には、チーム対抗でモルック体験を行いました。最初は、ルールを覚えるのが大変そうな様子でしたが、最終ゲームでは、ルールも完璧に覚えて、純粹にモルックを投げることに、相手と競うことを楽しんでいます。モルックでは、親子で体験することができたので、親子同士で交流する時間も確保することができて、体験活動の素晴らしさを実感してもらえたとても充実した一日になりました。

(編集者 吉田 綾稀)

活動の様子



・スノードーム作り

小瓶に、洗濯のり、水やビーズ等を入れて、可愛いスノードームを作りました。



・モルック体験

モルックを投げて、スキットルを倒すゲーム。

50 点を目指して、チームで対決しました。

